

化が盛り込まれています。幼児教育無償化は、経済・財政一体改革の一つとして、2019年10月の消費税率引き上げに合わせて実施するとしており、今後の制度設計について注目しているところです。

9月20日の自民党総裁選は、実質的に国のリーダーを決める選挙となりますので、立候補予定者が掲げる経済政策や、人口減少社会に対応する政策等について注視しています。

私が市長に就任して1年が経過しましたが、これからの市政に関して、地域の皆様方と意見交換を行うため、「市長と市政を語る会」を各地域で開催することとし、第1回目を、8月に稲生地区で開催しました。地域の将来像や課題等も伺いながら、地域と行政が一体となってまちづくりを進め、魅力的で住みやすい南国市の実現を目指したいと考えています。」と述べた後、主要な課題について報告しました。(内容はあらしです)

平山耕三市長は、9月7日開会の第404回市議会定例会で各議案の提案説明に先立ち、「平成30年7月豪雨では、全国で多くの方々がお亡くなりになり、高知県でも3名の方がお亡くなりになりました。亡くなられた方々に謹んで、お悔やみ申し上げますとともに、被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

この豪雨では、11府県で大雨特別警報が発表され、高知県でも初めて6市町村に発表されました。本市には人的被害はありませんでしたが、床下浸水3件等の被害が発生し、物部川では、氾濫危険水位にあと3センチメートルに迫るなど、越水や決壊を覚悟しなければならないほどの切迫した状況でありました。今後は、これまでの知識や経験が通用しない現象が起こり得ることを想定して、災害対策を講じていきます。

政府は、6月15日に、経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)を閣議決定しました。これには、人づくり革命として、幼児教育無償化や、大学など高等教育無償

財政状況

平成29年度決算

平成29年度普通会計の決算状況は、普通建設事業費の減により、歳入歳出ともに減額しました。歳入総額は対前年度比12億1千961万5千円、5.4%減の213億5千850万5千円、歳出総額は対前年度比12億257万円、5.5%減の205億4千453万2千円で、実質収支は6億3千138万9千円の黒字となりました。

地方債借入残高は、平成29年度末で188億2千472万8千円となり、対前年度比3億975万8千円、1.7%の増となりました。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は92.4%で対前年度比2.2ポイントの増となり、公債費負担の健全度を示す実質公債費比率は、7.4%で対前年度比0.7ポイントの減となりました。

本年度の普通交付税は、対前年度比1千150万8千円、0.4%の増となりました。また、臨時財政対策債は469万8千円、0.7%の増となり、合計では1千620万6千円の増となりました。

今後も、行政改革大綱や中期財政収支ビジョンなどに基づき、引き続き健全な財政運営の確立に努めます。

防災学習

安心防災システム「つながりタワー」講習会開催

7月22日、南国市国際交流協会の主催で、本市の津波避難タワー間を結ぶ、安心防災システム「つながりタワー」アプリの活用を説明する講習会が開催されました。システム開発を指導された高知工業高等専門学校の高知大学工学部附属病院の今井一雅名誉教授を講師に迎え、安否情報を送信する機能など緊急時における活用方法だけでなく、津波や地震に関する知識を深める防災検定機能や、14基のタワーを巡るスタンブライ機能など、日ごろから利用できるアプリの操作説明が行われました。

姉妹都市提携45周年記念

市民訪問団の交流事業

姉妹都市提携45周年を記念して、南国市姉妹都市親善協会が市民訪問団を募り、8月17日から19日まで岩沼市を訪問しました。岩沼復興の象徴である千年希望の丘や、震災遺構の仙台市立荒浜小学校を視察したほか、いわぬま市民夏まつりに参加するなど交流を深めました。

公共交通

10月から路線を再編

バス路線につきましましては、本年10月から、市内路線の高知医大〜久枝線、植田〜JA高知病院線、前浜〜JA高知病院線の3つの路線と、幹線である高知駅〜十市〜後免線の4路線を再編して運行します。高知大学医学部附属病院を発着し、高知市方面につながる2つのバス路線を、予約型乗合タクシーに交通モードを変更し、かもはら〜鏡岩線については、路線バスから予約型乗合タクシーに変更して二宮バスターミナルまでの運行となります。医大病院線は、路線バスの運行を残しつつ、約半数の便を、予約型乗合タクシーにより美術館通電停まで運行するように変更します。

介護保険

新たに3割負担導入

介護保険法の一部改正により、本年8月から二定以上の所得がある方の介護保険利用者負担割合の見直しが行われ、新たに3割負担が導入されました。介護保険制度を持続可能なものとするための制度改正であり、市広報紙等で周知しました。

保育施設のブロック塀等の点検調査

1カ所の施設で改善の必要性

6月の大阪府北部での地震により、登校中の児童が亡くなる事故が発生したことを受け、各保育施設のブロック塀等の状況を確認しました。その後も、文部科学省からの通知に基づき外観による点検だけでなく、鉄筋センサーによるブロック内部点検の2段階の安全点検調査を実施しました。その結果、1カ所の保育施設プールの壁付シャワーについて、使用禁止の周知を行い、水泳シーズン終了後に設備の改修を行う予定です。

都市計画

街路事業

都市計画道路南国駅前線第2工区の道路築造事業の進捗状況は、本年7月末現在、用地面積全体の71%に当たる5千589平方メートルの用地を取得しました。都市計画道路高知南国線第3工区は、用地面積全体の13%に当たる485平方メートルの用地を取得しました。

篠原土地区画整理事業

本年度工事着手する第1工区において、工事発注を行い、請負業者と契約しました。今後、工事の円滑な竣工を目指し、建物移転及び埋蔵文化財発掘調査を進めます。

国営ほ場整備事業

平成32年度の事業着手を目指す

国営ほ場整備事業は、仮同意徴集を継続して進めています。9月末までに一部除外を含めた整備範囲の絞り込みを行い、整備範囲を基本決定したうえで、平成32年度の事業着手に向け、地元関係者や関係機関と連携協力しながら、詳細な整備・営農計画等を検討し、事業採択に必要となる事業計画書案の作成等を進めます。

児童虐待

相談件数増加

相談件数は、平成29年度実績で251件となりました。その内43件が虐待相談で、平成28年度の21件を大きく上回っています。南国市要保護児童対策地域協議会が対応している虐待児童数は、7月時点で66人であり、その内の50%がネグレクトによるものです。増加の要因は、児童虐待への社会的関心の高まりや、地域住民の児童虐待に関

全国レクリエーション大会 in 高知

9月21日から開催

9月21日から23日にかけて、第72回全国レクリエーション大会 in 高知が開催されます。県外からの参加者を歓迎するとともに、県内関係者にも様々な研究フォーラムへの参加呼びかけを行い、レクリエーション気運が高まる機会となるよう協力していきます。

土佐のまほろば祭り

30周年で盛大に開催

8月4日、本市の夏の風物詩、「土佐のまほろば祭り」が開催されました。今回は30周年を記念して、来場者への祝賀餅のプレゼントや、本市出身の女流棋士、島井咲緒里さんによる将棋道場、そして、姉妹都市岩沼市の佐藤煙火さんの協力をいただきまして、例年より500発多い、約2千発の打ち上げ花火など、盛大な祭りとなりました。

小中学校施設整備

普通教室への空調整備が完了

空調が未設置でありました小学校6校の普通教室への空調整備工事が本年9月に完了する予定で、希望が丘分校を除くすべての市立小中学校に完備されることとなります。また、倒壊の恐れのあるブロック塀の改修については、本年度中にすべての改修工事を行う予定です。

中学校各種体育大会

総勢24名が全中に出場

8月1日から開催の四国中学校総合体育大会では、柔道男子団体戦で、香長中学校が初優勝を果たし、柔道個人戦でも、男女合わせて4階級を制しました。陸上関係では、香長中学校3年生が「女子1500メートル」で優勝し、「女子砲丸投げ」では北陵中学校3年生が、「男子110メートルハードル」では香長中学校3年生が、それぞれ準優勝に輝くなど、柔道、陸上、水泳競技において、団体個人合わせて、総勢24名が全国中学校体育大会への出場権を手に入れました。全国大会では、香長中学校3年生の笠原勇馬選手が、柔道男子90キログラム級

生涯学習

中央公民館大篠公民館改築

中央公民館及び大篠公民館改築については、基本設計、実施設計の準備を進めており、公募型プロポーザル方式で業者選定を行う予定です。

図書館建設

図書館建設については、図書館協議会において用地選定や基本構想など、意見をいただきながら事業を進めます。

市道橋点検調査

5年目となる本年度で完了

平成26年度より実施しています、市道橋816橋の点検調査は、5年目となる今年度内の完了に向け、順次取り組んでいます。